BCST-81

2D バーコードスキャナー

取扱説明書

ご注意	1
製品概要	2
製品パラメータ	2
LED インジケーター	3
対応バーコード	
快速開始	4
基本設定	5
システム設定	5
カスタム設定を保存する	7
工場出荷時の設定に戻す	7
ソフトウェアのバージョンを確認する	
照明光制御	
音量調整	
キャニングモード	9
連続読取モード	9
誘導モード	9
同じバーコードのスキャン間隔の設定	
同じバーコードのスキャン間隔の快速設定	
接続方法	
有線 USB モード	
バーコード設定	
1D & 2D Code	
1D Code	
2D Code	
UPC-A	
UPC-A チェックサム	
UPC-A 2 桁の追加コード	
UPC-A 5 桁の追加コード	13
UPC-A を UPC-E に変換する	
UPC-E	14
UPC-E チェックサム	
UPC-E 2 桁の追加コード	
UPC-E 5 桁の追加コード	
UPC-EをUPC-Aに変換する	
UPC-E1 を有効/無効にする	15
EAN-8	
EAN-8 チェックサム	
EAN-8 2 桁の追加コード	
EAN-8 5 桁の追加コード	
EAN-13 (ISBN)	
EAN-13 チェックサム	
EAN-13 2 桁の追加コード	

コンテンツ

EAN-13 5 桁の追加コード	16
CODE 128	17
GS1-128 (UCC/EAN-128)	17
Interleaved 2 of 5	17
Interleaved 2 of 5 のデコード 範囲の設定	17
Interleaved 2 of 5 チェックサム検証	18
Interleaved 2 of 5 チェックサムを送信する	18
Matrix 2 of 5	18
Matrix 2 of 5 のデコード 範囲の設定	18
Matrix 2 of 5 チェックサム検証	19
Matrix 2 of 5 チェックサムを送信する	19
Industrial 2 of 5	19
Industrial 2 of 5 デコード範囲の設定	19
Industrial 2 of 5 チェックサム検証	20
Industrial 2 of 5 チェックサムを送信する	20
Standard 2 of 5	20
Standard 2 of 5 デコード範囲の設定	20
Standard 2 of 5 チェックサム検証	21
Standard 2 of 5 チェックサムを送信する	21
Code 39	21
Code 39 デコード範囲の設定	21
Code 39 チェックサム検証	21
Code 39 チェックサム	22
Code 93 スタート/ストップキャラクタを送信する	22
Code 93	22
Code 93 デコード範囲の設定	22
Code 93 チェックサム検証	23
Code 93 チェックサムを送信する	23
Code 11	23
Code11 デコード範囲の設定	23
Code 11 チェックサム文字	24
Code 11 チェックサムを送信する	24
Codabar	24
Codabar デコード範囲の設定	24
スタート/ストップキャラクタのフォーマット	25
スタート/ストップキャラクタを送信する	25
MSI	25
MSI デコード範囲の設定	25
GS1-Databar	26
QR Code	26
白黒反転 QR コード	26
Data Matrix	26
白黒反転 Data Matrix	26
PDF 417	27

Aztec code	
データフォーマットを編集する	
Code ID	
Code ID リスト	
バーコードの終了キャラクターに関する設	定29
白黒反転 1D コード	
Custom Code Prefix/Suffix Setting	
バーコードデータの先頭/末尾文字の削除	
大文字/小文字の設定	
データコーディングフォーマットの設定	
Appendix I	
Appendix II	

ご注意

安全な使用のために

感電や火災の原因になりますので、装置やバッテリを分解したり、改造したりしないで ください。

本機は、火のそば、炎天下の車内、直射日光の当たる場所などで放置をしないでください。

お手入れについて

清潔なタオルでスキャナーの外表面を拭きます。

振動、ほこり、高温、低温、多湿、強い磁気、直射日光を避ける場所に保管してください。

故障が発生した場合は、不具合の状況を記録し、カスタマーサービスにご連絡ください。

製品パラメータ

収集性能関連	
収集方式	画像タイプ、CMOS センサー
収集速度	1/120 秒
視野角	水平 45°、垂直 35°
	デコーディング関連
解像度	≥ 4mil
読取方法	動的読取
デコード角度	ロール 360°、ピッチ±65°、ヨー±60°
	国際的な一般的な 2D コード標準に準拠しています。
	QR Code, Data Matrix, PDF417 など.
	国際的な一般的な 1D コード標準に準拠しています。
対応バーコード	UPC-A, UPC-E, EAN-8, EAN-13, ISBN, Code 128, GS1 128,
	ISBT 128, Code 39, Code93, Code 11, Interleaved 2 of 5,
	Industrial 2 of 5, Matrix 25, Standard 25, Codabar,
	MSI/MSI PLESSEY,GS1 DataBar など.
印刷コントラスト	20%
LED	
フィルライト	赤
物理的パラメータ	
外見寸法	85mm*85mm*155mm $(L \times W \times H)$
重量	250g
	インターフェイス
ソケット	10P10C RJ45
通信インターフェース	USB, RS232
スキャンモード	通常モード/誘導モード/トリガーモード
スキャンプロンプト	ビープ音、緑色の LED
USB ケーブル(オプション)	2m USB ケーブル、2mRS232 ケーブル
利用環境	
作動温度	-30°C ~ 70°C
保管温度	-40°C ~ 80°C
湿度	相対湿度 5%~95% (凝縮なし)
アンビエントライト	最大 100,000 ルクス
	電気関連パラメータ
入力電圧	5V

500mA 未満

LED インジケーター

LED インジケーター状	動作
緑色の LED が一回点滅した	バーコードが正常に読み取られ、コンピュータに アップロードされました。
赤色の LED が常時点灯している	充電中.
青色の LED が常時点灯している	通常モード.

対応バーコード

BCST-81 が対応可能のバーコードは、下記のリストで確認してください。詳しくは、バーコードタイプ設定をご覧ください。

対応可能パ	バーコード	プリセット	
Codabar			無効
Code 11			無効
Code 128		有効	
GS1-128 (L	ICC/EAN-128)	有効	
Code 39		有効	
Code 93			無効
EAN-8		有効	
EAN-13		有効	
ISBN			無効
UPC-A		有効	
UPC-E		有効	
MSI			無効
	Interleaved 2 of 5	有効	
2 of 5	Matrix 2 of 5		無効
Barcodes	Industrial 2 of 5		無効
	Standard 2 of 5		無効
QR Code		有効	
PDF-417		有効	
Aztec Code	2		無効
Data Matri	X		無効
GS1 DataB	ar		無効

3

快速開始

本書の設定用バーコードを読み取ることにより、BCST-81 バーコードスキャナーの設定 を変更することができます。BCST-81 スキャナーの設定例は以下のとおり です。

ご注意:出荷時のデフォルト設定は、「*」で示されています。

ステップ	ステップ
1	下記のバーコードをスキャンして、工場出荷時の設定に戻します。
2	国共国 下記のバーコードをスキャンして、1D バーコードを有効にします。 1D バーコードを有効する



システム設定





カスタム設定を保存する



工場出荷時の設定に戻す

以下の状況では、「工場出荷時の設定に戻す」のご利用をお勧めします。
1.設定が間違っているか、バーコードの読み取りに失敗した場合。
2.以前の設定が忘れられました、バーコードスキャンがそちらの設定の影響を受けた
くない場合。
3.よく使われない設定を使用した後、初期設定に復元する場合。
「工場出荷時の設定に戻す」を読み取る
ご注意:工場出荷時の設定に戻した場合、在庫モードで保存されたデータはクリア
されます。
国角回
同学校

工場出荷時の設定に戻す

ソフトウェアのバージョンを確認する







キャニングモード

連続読取モード

連続読み取りモードでは、トリガーをクリックする必要なくて、赤い光が常時投 光され、スキャナが自動的にスキャン状態に入ります。 バーコードを正常に読み取ったまでに赤いレーザーは消光されません。バーコー ドを正常に読み取ると、赤いレーザーがデフォルトで3秒間消えます。そして再び 投光されます。 例:下記の手順に従って連続読み取りモードを有効にして、スキャン間隔を1秒に 設定します。 1.「連続読取モード」のバーコードを読み取ります。 2.「連続読取のスキャン間隔」のバーコードを読み取ります。 3.付録1の「0」と「1」のバーコードを読み取ります。

連続読取のスキャン間隔

誘導モード

連続読取モード



同じバーコードのスキャン間隔の設定

連続読取モードと誘導モードでは、同じバーコードを2回読み取ることを避けるため に、同じバーコードのスキャン間隔を設定することが可能です。設定したスキャン 間隔を超えない限り、同じバーコードを再び読み取られません。 例えば、下記の手順に従って、同じバーコードのスキャン間隔を0.55 に設定しま す。 1.「同じバーコードのスキャン間隔の設定」を読み取ります。

1.「向しハーコートのスキャン间隔の設定」を読み取ります。 2.付録1の「0」と「5 」のバーコードを読み取ります。



同じバーコードのスキャン間隔の快速設定



接続方法

有線 USB モード

BCST-81 が USB ケーブルを介してコンピューターに接続されて、データ送信を行い ます。_____

バーコード設定

1D & 2D Code



1D Code



2D Code



UPC-A



UPC-A チェックサム



UPC-A 2 桁の追加コード



UPC-A 5 桁の追加コード



UPC-A を UPC-E に変換する



UPC-E



UPC-E チェックサム



UPC-E 2 桁の追加コード



UPC-E 5 桁の追加コード



UPC-Eを UPC-A に変換する



UPC-E1 を有効/無効にする



EAN-8



EAN-8 チェックサム



EAN-82桁の追加コード



EAN-85桁の追加コード



EAN-13 (ISBN)



EAN-13 チェックサム



EAN-132桁の追加コード



EAN-135桁の追加コード



CODE 128





GS1-128 (UCC/EAN-128)



Interleaved 2 of 5



Interleaved 2 of 5 のデコード範囲の設定



Interleaved 2 of 5 チェックサム検証





Interleaved 2 of 5 チェックサムを送信する



Matrix 2 of 5



Matrix 2 of 5 のデコード範囲の設定



Matrix 2 of 5 チェックサム検証



Matrix 2 of 5 チェックサムを送信する



Industrial 2 of 5



Industrial 2 of 5 デコード範囲の設定

ユーザーは、特定の長さ範囲の Industrial 2 of 5 をデコードすることを設定できま		
す。		
例えば、Industrial 2 of 5 の 4 桁目〜20 桁	目をデコードするには、下記の手順により	
操作してください。		
以下のバーコードをスキャンしてから、付	録1の「0」、「4」、「2」、「0」をスキ	
ャンします。		
特定の長さ範囲のバーコードが読み取れない場合は、「任意の長さの Industrial 2		
of 5 をデコードする」をスキャンしてくた	さい しんしょう しんしょ しんしょ	
問題が解決しない場合は、カスタマサポー	トにお問い合わせください。	
MESS TALLY	TTO A CONTRACT OF A CONTRACTACT OF A CONTRACTACTACT OF A CONTRACTACTACTACTACTACTACTACTACTACTACTIVICACTACTACTACTACTACTACTACTACTACTACTACTACT	
回級的	回殺的	
特定の長さ範囲の Industrial 2 of 5 をデコ	任意の長さの Industrial 2 of 5 をデコード	
ードする	する	

Industrial 2 of 5 チェックサム検証



Industrial 2 of 5 チェックサムを送信する



Standard 2 of 5



Standard 2 of 5 デコード範囲の設定

ユーザーは、特定の長さ範囲の Standard 2	2 of 5 をデコードすることを設定できま
す。	
例えば、Standard 2 of 5の4桁目~20桁目	をデコードするには、下記の手順により操
作してください。	
以下のバーコードをスキャンしてから、付	録1の「0」、「4」、「2」、「0」をスキ
ャンします。特定の長さ範囲のバーコード	が読み取れない場合は、「任意の長さの
Standard 2 of 5 をデコードする」をスキ	ャンしてください
問題が解決しない場合は、カスタマサポー	トにお問い合わせください。
	eri
間を現象	「「「「「「」」
▲== ↓●= ▲▲▲= 1 特定の長さ範囲の Standard 2 of 5 をデコ	▲二』 デ 〒 ┃ 『』 任音の長さの Standard 2 of 5 をデコー
- KtZ	に忘り良というはれんれて 2015 をアコ

Standard 2 of 5 チェックサム検証



Standard 2 of 5 チェックサムを送信する



Code 39



Code 39 デコード範囲の設定



Code 39 チェックサム検証



Code 39 チェックサム



Code 93 スタート/ストップキャラクタを送信する



Code 93



Code 93 デコード範囲の設定



任意の長さの Code 93 をデコードする

Code 93 チェックサム検証



Code 93 チェックサムを送信する



Code 11



Code11 デコード範囲の設定



Code 11 チェックサム文字



Code 11 チェックサムを送信する



Codabar



Codabar デコード範囲の設定



スタート/ストップキャラクタのフォーマット



スタート/ストップキャラクタを送信する



MSI



MSI デコード範囲の設定



GS1-Databar



QR Code



白黒反転 QR コード



Data Matrix



白黒反転 Data Matrix



PDF 417



Aztec code



データフォーマットを編集する

Code ID

Code ID 文字は、バーコードのコードタイプを識別します。複数のコードタイプを デコードするときに役立ちます。 以下の関連するバーコードをスキャンして、バーコードの先頭に Code ID を付加す る/しないオプションを選ぶことができます。デフォルトで「Code ID を付加しな い」と設定します。

Code ID を付加する



Code ID リスト

Code ID	Code タイプ
А	UPC-A, UPC-E, EAN-8, EAN-13
В	Code 39, Code 32
С	Codabar
D	Code 128, GS1-128, ISBT 128
E	Code 93
F	Interleaved 2 of 5/ITF, ITF14
G	Industrial 2 of 5, Standard 2 of 5
Н	CODE11
J	MSI, MSI/Plessey
R	GS1 DataBar-14, GS1 DataBar Limited, GS1 DataBar Expanded, RSS
V	Matrix 25
r	PDF417
u	DataMatrix(DM)
q	QR

а	Aztec Code
Х	Maxi Code
С	HanXin

バーコードの終了キャラクターに関する設定

毎回のスキャンの後に「Enter」を追加するかしないかを設定できます。デフォルト	
で「Enter」を追加すると設定します。	
<u> </u>	24133
終了キャラクターなし	(*) CR LF
	•X•
762.223	
. 1978 :	
CR	ТАВ

白黒反転 1D コード



Custom Code Prefix/Suffix Setting

BCST-81は、1-32桁のプレフィックスとサフィックスの追加をサポートしています。 プレフィックスとサフィックスは、表示または非表示にすることが設定できます。 デフォルトではプレフィックスとサフィックスを非表示します。 サポートされているプレフィックス/サフィックス文字については、付録を参照して ください。 下記の手順に従って、プレフィックスとサフィックスを追加することができます。 1.「プレフィックス設定」をスキャンします。



バーコードデータの先頭/末尾文字の削除



大文字/小文字の設定

BCST-81 はバーコードの文字をすべて大文字または小文字に切り替えることできま		
す。デフォルトでは「大文字/小文字を変	す。デフォルトでは「大文字/小文字を変更しない」と表示されますが、以下の関連	
するバーコードをスキャンして大文字/小	文字を変更することができます。	
国法国		
<u>फ्लिंग</u>	1000	
「「「「「「」」」		
(*)大文字/小文字を変更しない	大文字に変更する	
回於回		
	29 <u>1</u> 89	
小文字に変更す	大文字と小文字を変換する	

データコーディングフォーマットの設定



Appendix II

番号	16 進値	対応する機能
1000	00h	Null
1001	01h	Keypad Enter
1002	02h	Caps Lock
1003	03h	Right Arrow
1004	04h	Up Arrow
1005	05h	Null
1006	06h	Null
1007	07h	Enter
1008	08h	Left Arrow
1009	09h	Horizontal Tab
1010	0Ah	Down Arrow
1011	0Bh	Vertical Tab
1012	0Ch	Backspace
1013	0Dh	Enter
1014	0Eh	Insert
1015	0Fh	Esc
1016	10h	F11
1017	11h	Home
1018	12h	Print Screen
1019	13h	Delete
1020	14h	Tab+Shift
1021	15h	F12
1022	16h	F1
1023	17h	F2

1024	18h	F3
1025	19h	F4
1026	1Ah	F5
1027	1Bh	F6
1028	1Ch	F7
1029	1Dh	F8
1030	1Eh	F9
1031	1Fh	F10
1032	20h	Space
1033	21h	!
1034	22h	1
1035	23h	#
1036	24h	\$
1037	25h	%
1038	26h	&
1039	27h	1
1040	28h	(
1041	29h)
1042	2Ah	*
1043	2Bh	+
1044	2Ch	2
1045	2Dh	-
1046	2Eh	
1047	2Fh	/
1048	30h	0
1049	31h	1

1050	32h	2
1051	33h	3
1052	34h	4
1053	35h	5
1054	36h	6
1055	37h	7
1056	38h	8
1057	39h	9
1058	3Ah	:
1059	3Bh	;
1060	3Ch	<
1061	3Dh	=
1062	3Eh	>
1063	3Fh	?
1064	40h	@
1065	41h	A
1066	42h	В
1067	43h	С
1068	44h	D
1069	45h	E
1070	46h	F
1071	47h	G
1072	48h	Н
1073	49h	
1074	4Ah	J
1075	4Bh	К

1076	4Ch	L
1077	4Dh	М
1078	4Eh	Ν
1079	4Fh	0
1080	50h	Р
1081	51h	Q
1082	52h	R
1083	53h	S
1084	54h	Т
1085	55h	U
1086	56h	V
1087	57h	W
1088	58h	Х
1089	59h	Y
1090	5Ah	Z
1091	5Bh	[
1092	5Ch	\
1093	5Dh]
1094	5Eh	Λ
1095	5Fh	_
1096	60h	1
1097	61h	a
1098	62h	b
1099	63h	C
1100	64h	d
1101	65h	e

1102	66h	f
1103	67h	g
1104	68h	h
1105	69h	i
1106	6Ah	j
1107	6Bh	k
1108	6Ch	
1109	6Dh	m
1110	6Eh	n
1111	6Fh	0
1112	70h	р
1113	71h	q
1114	72h	٢
1115	73h	S
1116	74h	t
1117	75h	u
1118	76h	V
1119	77h	W
1120	78h	Х
1121	79h	У
1122	7Ah	Z
1123	7Bh	{
1124	7Ch	
1125	7Dh	}
1126	7Eh	~